|  |  |
| --- | --- |
| **2020年度（令和2年度）コ・イノベーションによる途上国向け低炭素技術創出・普及事業**  **応募相談シート** | |
| 面談に関する情報 | |
| 管理No. | （記入不要） |
| ご回答日（面談日） | 日付を選択してください。 |
| ご回答方法 | (以下のいずれかを選択してください。)  ・メール（日付を選択してください。）  ・面談（於　　　　　　　　　　　）  ・Web会議（日付を選択してください。） |
| 面談出席予定者  ※企業と名前を明記 |  |
| GEC対応者 | （記入不要） |
| 事業ご担当者様情報 | |
| ご回答事業者名 |  |
| ご担当者ご所属 |  |
| ご担当者氏名 （又はご回答者） |  |
| メールアドレス |  |
| 電話連絡先 |  |
| 事業情報 | |
| 応募予定 | 2020年度 ／  2021年度 ／  検討中（提案時期：　　　　　　頃　） |
| パートナー国 |  |
| 代表事業者名  ※必ず日本法人であること |  |
| 共同事業者名 （現地企業またはSPC） | (今年度より国際コンソーシムが必須となりました。) |
| 事業名および概要 | 事業名：  概要： |
| 導入する環境技術 |  |
| 導入する環境技術の国内実証事例 | (導入する環境技術は、国内では実証済みの技術であることが必要です。) |
| パートナー国の事情とリノベーションのポイント | (国内実証済み環境技術を現地特有の事情に適合させるためのリノベーションが補助対象になります。現地での新規性も合わせて記載ください。) |
| 将来の普及に向けた体制や計画 | (普及が期待できる技術は審査時の加点対象となります。ただし、営業活動やマーケティング等は補助対象外ですのでご注意ください。) |
| 総事業費（千円） |  |
| 補助対象経費  (補助金申請額①) （千円） | 合計 千円　（ 　　　千円：①）  （内訳）2020年度： 千円　（ 千円）  2021年度： 千円　（ 千円）  2022年度： 千円　（ 千円） |
| 事業期間  ※設備稼働までの期間 | １年 /  2 年 /  3 年 |
| 対象サイト |  |
| 想定年間CO2排出削減量： | (エネルギー起源CO2の排出を削減することが必須です。)  tCO2／年（平均）  （※GHGとCO2が異なる場合は併記） |
| 代表（共同）事業者の意思決定状況 |  |
| 必要な許認可等（取得予定年月） |  |
| 資金調達方法および協議状況 |  |
| 関連する政府調査 ・補助事業実績 |  |
| 補助金が必要な理由 | (当該技術の実証のために補助金が必要な理由を説明してください。) |
| 提案に向けた課題および作業目標 |  |
| 課題に対する対応状況 |  |
| コ・イノベーション事業概略説明の要否 | 必要  不要 |
| JCM Global Matchへの登録状況 | 登録済　 未登録  (現地に共同事業者がいない場合や協力者が必要な場合、登録をご検討ください。) |
| その他ご質問やご要望など |  |

以上